

考古学研究室報告

第42集

上天草市所在遺跡の調査報告 3

第1部 千崎古墳群第5次調査報告

第2部 桐ノ木尾ばね古墳実測調査報告

第3部 上天草市所在遺跡採集資料報告 2

2006年度 考古学研究室の足跡

2007

熊本大学文学部考古学研究室

表紙写真：千崎古墳群10号墳
裏表紙写真：桐ノ木尾ばね古墳出土勾玉

序 文

例年実施していた阿蘇での旧石器時代遺跡の調査は、最終報告書を作成するために休止し、今年度考古学研究室の実習発掘の調査は上天草市大矢野町での千崎古墳群と桐ノ木尾ばね古墳を対象を絞った。千崎古墳群の調査は遺構の現状把握を中心とする実測調査とともに、石室および石棺構造の確認のために発掘を行った。また桐ノ木尾ばね古墳は実測したことで、石棺系石室である可能性が高いことが確認できた。しかし期間中の悪天候のために調査は難渋をきたし、特別班をしたててどうにか10月には一応の完了をみたが、残った課題を解決するために、来年度追加調査を実施する必要がでてきたのである。

この研究室報告にはこの他に、甲元と杉井が担当している上天草市史大矢野町編纂事業の一環として行った古墳時代から中世にかけての町内遺跡出土の遺物の基礎的調査の結果も掲載している。

今年度研究室では、研究室関係者が科学研究費やその他機関からの研究助成金の交付を受けて実施した調査も多くあり、例年以上に野外調査に邁進した年でもあった。こうした研究の遂行に当たっての事業に参加することで、様々な経験を積み重ねることが、どれほど自己研鑽に有意義であることか、学生諸君には考えてほしい。将来振り返ってみて、就学当時は如何に恵まれた環境にあったかが思い至るものと思慮されよう。

それにしても気がかりなのは、報告書作成作業に時間がかかりすぎることである。段取りが悪すぎることから、正月休みを返上して作成作業にあたるなどもってのほかで、さらに見積もりが終わった後に作図するなど論外である。こうした社会性の欠如が重大な蹉跌を誘引することになりかねないことをじっくりと考えてほしい。

本書は『上天草市史大矢野町編資料集3』として刊行されたものを、上天草市関係当局の御厚意により、熊本大学考古学研究室報告として転載したものである。関係各位に対して深甚たる謝意を申し述べたい。

2007年3月1日

甲元 眞之

上天草市所在遺跡の調査報告 3

本文目次

第1部 千崎古墳群第5次調査報告	1
一 八代海周辺の古墳時代墓制	3
1. はじめに	3
2. 八代海周辺における古墳時代埋葬施設の様相	3
二 調査経過	14
1. 過去の調査(第1次～第4次調査)	14
2. 第5次調査	15
3. 残された課題	16
三 石室墳の構造	18
1. はじめに	18
2. 2号墳	18
3. 3号墳	20
4. 12号墳	20
5. 23号墳	23
四 10号墳の調査成果	24
1. 過去の調査と石棺の現状	24
2. 調査区の設定と調査経過	24
3. 調査成果	25
五 まとめ	34
1. 調査成果	34
2. 古墳群の評価と今後の課題	35
第2部 桐ノ木尾ばね古墳実測調査報告	37
一 位置と環境	39
1. 地理的環境	39
2. 石棺系石室を有する古墳	39
二 調査経過	45
1. 過去の調査	45
2. 今回の調査	45
3. 出土遺物の混乱	46
三 古墳の構造	47
1. 古墳の現状	47
2. 墳丘の構造	47
3. 主体部の構造	47
四 過去の出土遺物	50
1. 出土遺物の混乱と同定	50
2. 桐ノ木尾ばね古墳出土と判断される玉類	50
3. 桐ノ木尾ばね古墳出土として保管されていた管玉	51
4. 人骨	51
五 まとめ	52
1. 古墳の現状と調査に至る経緯	52
2. 調査成果	52
3. 古墳の評価と今後の課題	53

第3部 上天草市所在遺跡採集資料報告2	55
一 資料報告に至る経緯	57
二 遺跡の位置と報告資料	57
三 採集遺物	60
1. 小波戸遺跡・江樋戸遺跡	60
2. 禿島遺跡	65
3. 田端横穴墓群	68
4. 田端遺跡	70
5. 柳貝塚・小柳遺跡	71
6. 梅ノ木遺跡	72
7. 野牛島遺跡	72
8. 野米遺跡・小瀬戸遺跡	72
9. 鳩之釜遺跡	74
10. 治郎田遺跡	74
11. 成合津遺跡	74
12. 弓田貝塚	74
13. 荒木浜遺跡	74
14. 串遺跡	74
四 まとめ	75

図 版 目 次

千崎古墳群

- 図版 1 1 2号墳・3号墳の位置関係（手前が3号墳、北西から）
2 2号墳の現状（南西から）
3 3号墳の現状（南から）
- 図版 2 1 12号墳の現状（南西から）
2 23号墳の現状（南から）
3 23号墳の現状（東から）
- 図版 3 1 9・10号墳の位置関係（右が10号墳、南から）
2 10号墳石棺俯瞰（1：散布石材取り上げ前、2：散布石材取り上げ後、3：蓋石取り上げ後、南から）
- 図版 4 10号墳上段墓壇ライン検出状況（1：南から、2：西から）
- 図版 5 1 10号墳調査区完掘状況（南から）
2 10号墳棺外断ち割り区土層断面（1：北側棺外東壁、2：南側棺外東壁、3：西側棺外北壁、4：東側棺外北壁）
- 図版 6 1 10号墳棺身全景（上が北側）
2 10号墳蓋石裏面（1：北側蓋石、2：南側蓋石）
3 10号墳棺身石材（1：北小口石、2：南小口石、3：東長側石、4：西長側石）
- 図版 7 1 10号墳鉄器出土位置（西から）
2 同出土状況（西から）
3 10号墳出土鉄器（1）（1：鎌）
4 10号墳出土鉄器（2）（2：鉈、3：刀子、4：斧、5：器種不明鉄器）
- 図版 8 10号墳出土人骨（1：10-1号人骨、2：10-2号人骨、3：10-3号人骨、4：10-4号人骨）

桐ノ木尾ばね古墳

- 図版 9 桐ノ木尾ばね古墳近景（1：東から、2：北西から、3：南西から、4：北東から、5：南東から）
- 図版 10 1 桐ノ木尾ばね古墳出土管玉
2 同勾玉
3 桐ノ木尾ばね古墳出土として保管されていた管玉
4 桐ノ木尾ばね古墳出土頭蓋骨（1：右側面、2：正面）

上天草市所在遺跡

- 図版 11 1 小波戸遺跡・江樋戸遺跡採集土師器（1）
2 同土師器（2）
3 同須恵器（1）
- 図版 12 1 小波戸遺跡・江樋戸遺跡採集須恵器（2）
2 同土師器（3）
3 同須恵器（3）
4 同製塩土器
5 同弥生土器・土師器
6 同須恵器（4）
7 同土師器・須恵器

- 図版13 1 禿島遺跡採集軒平瓦（瓦当面）
2 同（外面）
3 禿島遺跡採集平瓦・丸瓦
- 図版14 1 禿島遺跡採集縄文土器
2 同陶磁器（1）
3 同陶磁器（2）
4 同陶磁器（3）
- 図版15 1 田端横穴墓群出土と考えられる土器
2 同装身具
3 同鉄製品（1）
4 同鉄製品（2）
- 図版16 1 梅ノ木遺跡採集土器
2 田端遺跡、柳貝塚・小柳遺跡採集土器
3 野牛島遺跡、野米遺跡・小瀬戸遺跡、鳩之釜遺跡採集土器
4 柳貝塚・小柳遺跡、鳩之釜遺跡、成合津遺跡採集土器
5 治郎田遺跡、弓田貝塚、荒木浜遺跡、串遺跡採集土器

挿 図 目 次

千崎古墳群

第1図	八代海周辺の古墳時代埋葬施設分布図	4
第2図	千崎古墳群の古墳分布図	14
第3図	10号墳半世紀ぶりの開棺	15
第4図	10号墳棺内の精査	15
第5図	現地説明会風景	15
第6図	5号墳石室内の掘り下げ	15
第7図	千崎古墳群測量基準点の配置	16
第8図	千崎古墳群2006年設置測量基準点の位置関係（国土座標による）	17
第9図	2号墳石材分布状況（北東から）	18
第10図	2号墳平面図・断面図	19
第11図	3号墳平面図・断面図	21
第12図	12号墳平面図・断面図	22
第13図	23号墳平面図・立面図	23
第14図	10号墳調査区設定図（左：9号墳、右：10号墳）	25
第15図	10号墳調査区平面図・断面図（左）と西側棺外における石材出土状況図（右）	26
第16図	10号墳箱式石棺実測図	27
第17図	10号墳蓋石実測図（左：北側蓋石、右：南側蓋石）	27
第18図	棺身上面チョウナタキ痕	28
第19図	棺内出土石灰藻	28
第20図	9・10号墳土層断面図（上：南北断面、下：東西断面）	30
第21図	北側棺外テラス面における鉄器出土状況図	31
第22図	鉄器別の出土状況図	31
第23図	10号墳出土鉄器実測図	32
第24図	棺内出土人歯	33

桐ノ木尾ばね古墳

第25図	桐ノ木尾ばね古墳位置図	39
第26図	桐ノ木尾ばね古墳周辺地形図	39
第27図	石棺系石室分布図	40
第28図	石棺系石室分類図	43
第29図	1955年の北側石室人骨出土状況	45
第30図	2006年度調査風景	45
第31図	桐ノ木尾ばね古墳および千崎古墳群測量基準点の配置	46
第32図	桐ノ木尾ばね古墳測量基準点の位置関係	46
第33図	桐ノ木尾ばね古墳平面図・断面図	49
第34図	桐ノ木尾ばね古墳出土玉類	50
第35図	桐ノ木尾ばね古墳出土玉類実測図	51
第36図	桐ノ木尾ばね古墳出土とされていた管玉実測図	51

上天草市所在遺跡

第37図	大矢野島・維和島周辺の遺跡分布図	58
第38図	兜島より禿島を望む	59

第39図	禿島より兜島を望む	59
第40図	小波戸遺跡・江樋戸遺跡採集遺物（1）	62
第41図	小波戸遺跡・江樋戸遺跡採集遺物（2）	63
第42図	小波戸遺跡・江樋戸遺跡採集遺物（3）	64
第43図	禿島遺跡採集遺物（1）	66
第44図	禿島遺跡採集遺物（2）	67
第45図	田端横穴墓群出土と考えられる遺物	69
第46図	田端遺跡、柳貝塚・小柳遺跡採集遺物	71
第47図	梅ノ木遺跡、野牛島遺跡、野米遺跡・小瀬戸遺跡、鳩之釜遺跡採集遺物	73
第48図	治郎田遺跡、成合津遺跡、弓田貝塚、荒木浜遺跡、串遺跡採集遺物	74

表 目 次

千崎古墳群

第1表	八代海周辺の古墳時代埋葬施設地名表（1）	5
第2表	八代海周辺の古墳時代埋葬施設地名表（2）	6
第3表	八代海周辺の古墳時代埋葬施設地名表（3）	7
第4表	八代海周辺の古墳時代埋葬施設地名表（4）	8
第5表	八代海周辺の古墳時代埋葬施設地名表（5）	9
第6表	八代海周辺の古墳時代埋葬施設地名表（6）	10
第7表	八代海周辺の古墳時代埋葬施設地名表（7）	11
第8表	八代海周辺の古墳時代埋葬施設地名表（8）	12
第9表	2006年設置測量基準点の現場座標	17
第10表	2006年設置測量基準点の国土座標	17

桐ノ木尾ばね古墳

第11表	九州の石棺系石室地名表（1）	41
第12表	九州の石棺系石室地名表（2）	42
第13表	測量基準点の現場座標	46
第14表	測量基準点の国土座標	46

上天草市所在遺跡

第15表	遺跡の所在地と採集遺物	59
第16表	耳環観察表	68